

# 課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)
作成日	7月29日	教育委員会	太平山自然学習センター		-	-	-

棚卸表コード	No.
2教太01	教委-26

業務名称	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
<b>太平山自然学習センターの運営業務</b> 上位目的 市民の生涯学習体験活動の場として、有効に活用する。 担当業務目的 心身ともに健全な青少年を育成するため、学校や各種団体による宿泊体験や野外活動を実施するとともに、個人でも気軽に参加体験できる自主事業を開催する。また、施設の快適かつ有効利用を促進する。	施設利用率(利用日数/開館日数)	67.82%	75.00%		
	施設利用者数(延べ人数)	12,396人 (8/12か月)	20,000人	6.0	109,240

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄		
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)					
<b>01 安全快適な施設の環境整備を充実させる。</b> 利用者アンケート調査(満足度) 施設の安全管理および内外清掃を徹底する。 施設従事者の接客マナーを向上させる。 食事提供内容の充実を図る。 貸し出し用具の充実を図る。				87.20%	90.00%	108,644	(1)施設利用満足度アンケート調査の実施 (2)各業務委託(清掃・警備・保守点検・食事提供・除雪)の充実
<b>02 自然体験活動の機会を増やすため、自主事業を開催する。</b> 自主事業の開催回数 市民ニーズに沿った体験活動を実施する。 周辺施設を活用した野外活動を実施する。 コンサート等の文化活動事業を実施する。 施設をPRする事業を実施する。				6回	7回	450	(1)春のまんたらめもりー等自主事業の開催
<b>03 施設利用者数の増を図る。</b> 施設利用者数 学校利用を充実させるため、学習プログラムを新規開発する。 子ども会等の社会教育活動団体の利用を促進する。 親子等の家族利用を促進する。 リピーター利用を向上させる。				12,396人	20,000人	-	(1)小中学校利用以外の幼稚園、保育所、子ども会等へのPR
<b>99 庶務経理</b> 適正処理率				100%	100%	146	